

第22回市民との意見交換会・報告書（行仁地区）

開催地区：行仁地区	開催日時：令和元年5月8日（水） 18時30分～20時10分
担当班：第3班（出席議員） 鈴木 陽、目黒章三郎、阿部光正、讓矢 隆、佐藤郁雄、小倉孝太郎	（欠席議員）なし
開催場所：行仁コミュニティセンター	
参加人数：男性11名、女性0名、合計11名（うち班外議員0名）（他自治体等傍聴者1名、新聞記者0名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <ul style="list-style-type: none">①駅前整備の考え方：財政困難だからと言う理由でやらないのではなく、検討すべきである。②行仁コミュニティセンターのあり方：複合化の話がなくなった時点での対策について検討すべきである。③政策討論会の分科会で分科会ごとだけではなく、横断的なテーマでの協議をするべきである。④若者の雇用の場を整備してほしい。⑤ICTオフィス入居企業の定住状況はどのようになっているのかの確認。 <p>2. 地区別テーマでの意見交換についての総括</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 地区別テーマ 「除排雪のあり方について」(2) テーマ設定の理由、背景 今回も前回と同様に、除排雪のあり方という事でテーマ設定した。特に、排雪のあり方が大事であると思う。(3) 主な地域課題<ul style="list-style-type: none">①排雪が大事である。流雪溝の有効活用について検討してほしい。②同じ町内会において、除雪業者4社で実施している。協議して連携してほしい。③除雪費のストックについての確認。④除雪方法のあり方、巡回車のあり方。⑤小学校付近の歩道除雪の優先。⑥除雪業者との協議のあり方、除雪マニュアルの検証。 <p>地区のさまざまな課題について意見をいただいた。現況を確認し状況を共有した上で、問題の早期解決の方向を探りたい。</p>	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
会津若松駅前整備の考え方について、「現時点では事業費が算出できないことから、財政状況を踏まえたまちづくりの判断は困難な状況です。」と広報議会に記載されている。やらないのではなく、やるべきではないか。	コンサルタント料が5,700万円かかり、高すぎる。現在図面を作成してもらっているが、今のところ簡単ではない。予算の使い方も難しい。駅前の地権者は、市、東日本旅客鉄道(株)、日本貨物鉄道(株)となっており、日本貨物鉄道(株)の跡に複合ビル建設の考えもある。	○	①		まちづくり
行仁小学校の建て替えが決まったが、行仁コミュニティセンターのあり方についてはどうなっているのか。複合化の話がなくなった時点で、その後の対策は考えているのか。子どもクラブ、児童館がなくなるので、給排水などの整備、トイレの様式化、ガスの火力の問題などは検討しなくては行けないのではないか。	行仁コミュニティセンターの改築については、現在のところ予定はない。正副議長には事務担当者から説明があったので、給排水の整備、トイレの改築をお願いした。行仁小学校の話が先だが、行仁小学校の建て替え期間の3年を待たないで行仁コミュニティセンターのあり方について考えていくように、文教厚生委員会で要望・協議していく。	○	②		地域社会
政策討論会の分科会としての横断的テーマはないのか。横断的に討論はしないのか。例えば、少子高齢化の問題について、長期総合計画との関連での議論はしないのか。	特別委員会を設けていくのも必要かと思う。必要性を受けとめる。	●	②		政策討論会
高齢者の1人暮らしが多くなってきている。若い人の働く場を整備していくべきではないか。	企業誘致に当たっては、企業にとって魅力ある場所とならないといけない。簡単ではない。ICTオフィスビルに、会津大学の学生を雇用しようとしている。また、今後、高校卒業生をいかに会津に引き留めるかについて考えていかなければならない。	○	①		企業誘致

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
会津若松市の平均所得は、どうなっているのか。収入(所得)を上げるべきである。上げないと、外から集まってくるのが少ない。	約1,700ある市町村のうち、平均所得は800番くらいである。都市機能をいかに維持するか。かつては、市外から会津若松市に買い物に集まってきたが、現在はわざわざ買い物に来なくなってしまった。	○	①		地域経済
ICTオフィス入居企業で働く人は、家族連れではないと聞くが、定住するのか。	入居企業との契約は5年となっている。家族連れも少ない。交流人口は増えるが、定住人口は、どのくらい増えるのか、まだ分からない。	○	①		行政 企業誘致

○ 地区別テーマでの意見交換について → 除排雪のあり方について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
	(今日は、除排雪のあり方について、皆様のご意見を伺いたい。)			
特に、排雪が大事だと思う。流雪溝を有効に使用していないのはなぜか。縦の通りには流雪溝があるが、横の通りにはないのはなぜか。	現在、市は除雪中心であり、排雪にはまだ力をいれていない。排雪を実施するとなると、雪が多い場合は年3億円程度かかる。重機の整備にかかる費用が大きい。現在のところは予算はない。流雪溝に雪を一斉に捨てると、下流部で水が溢れてしまう問題がある。除雪対策事業費の当初予算が、以前は約4億円であったのが、現在は約6億円になったので、少しずつ改善してきている。	○	①	
同じ町内会で、除雪を4つの会社を実施している。各社、除雪実施の時間が違うので、除雪がうまくいっていない。また、雪溜め場がないので、交差点のところに溜めている状態である。別のところでは、パチンコ店の壁のところに積み上げている状態である。すぐに排雪してもらいたい。	ご意見として伺う。	○	②	
今年の冬のように雪が少なかった時は、除雪の予算はストックできるのか。	単年度予算なのでストックせず、一般会計に戻している。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 除排雪のあり方について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
市道一箕3-47の旭町郵便局から下ったところの信号のところ、雪が積み上げられていて、通路が半分になっている状態である。万が一、事故になってしまったら、市の責任にならないのか。道路パトロール車が巡回しているが、きちんと点検しているのか。アスファルトが剥がれ、道路の両脇に散らばっているの、市民が清掃している。特段、市の対応はない。市道一箕3-47の東京電力(株)猪苗代電力所のところの横断歩道の白線が消えている。整備してほしい。	浸透式の舗装道路だと粒が荒いので、剥がれてしまう。今後どうしたらよいか検討していかないといいない。 横断歩道の白線については、警察へ実施してもらうよう話をします。 なお、横断歩道の白線については、後日、危機管理課から会津若松警察署に連絡しました。	○	②	
かつて行仁小学校前は、除雪が行き届いていなかったが、昨年あたりから除雪が行われるようになった。しかし、今年の冬、除雪が早朝に行われなかったことがあった。10cmの積雪にこだわらずに、歩道除雪は優先的に行ってほしい。	オペレーターは、午前2時頃起きて、降雪状況を確認している。この時は、午前4時頃に積雪があったようで、対応が遅れたようです。	○	①	
除雪の出動は、10cm以上の降雪で行われるのか。どのように行われているのか。	オペレーターの判断で出動している。	○	①	
除雪の質を上げるための取組は、取られているのか。例えば、地域の人がモニターとして取り組むという事はしないのか。一向に質が上がらない。改善すべきではないか。	総括していかないといけないと思う。業者との懇談会の時に話をしていきます。	○	①	
業者との打ち合わせが、電話のみで済まされている。きちんと打ち合わせに来ない。業者に話をすると、担当の道路維持課に話をしてくださいと言われた。除雪マニュアルと実態は違っている。	除雪マニュアルについて、現場で詰めていきます。市と業者のなすり合いになっている。	○	①	